■デッキ部材

	呼 称	発注単位	カラー	JAN
	床板 1800	2	ダークブラウン(DB)	4920501352681
床板			モカ (MC)	4920501352674
PIVIL	床板 2700	2	ダークブラウン(DB)	4920501352704
	1/4 tox 2700		モカ (MC)	4920501352698
幕板	幕板 1790	1	ダークブラウン(DB)	4920501352728
			モカ (MC)	4920501352711
	幕板 2690	1	ダークブラウン(DB)	4920501352742
			モカ (MC)	4920501352735
大引	大引 1795	5	アッシュブラウン(AB)	4920501352759
	大引 2695	5	7 97 17 777 (AB)	4920501352766
束柱	固定束柱 280	1	アッシュブラウン(AB)	4920501352773
	調整束柱 2848	1	アッシェノラ・ソン (AB)	4920501352797
キャップ	幕板コーナーキャップ	1	アッシュブラウン(AB)	4920501352827
幕板固定金具		1	生地	4920501352803
床板固定具 1004(10 入)		1	プラック (BK)	4920501352810

■フェンス部材

フェンス	柱		1	アッシュブラウン(AB)	4524804127207
	ボーダー	ボーダー用ボード 08	1	ダークブラウン(DB)	4524804127993
				モカ (MC)	4524804127986
		スペーサー 49 (4 入)	1	アッシュブラウン(AB)	4524804128006
		上枠 08	1	アッシュブラウン(AB)	4524804128013
		レール 08	1	アッシュブラウン(AB)	4524804128020

※価格はお問合せください。

品質性能について

■JJウッドの素材性能データ (JIS A 5741(木材・プラスチック再生複合材)に準拠)

密度·比重 真比重		- LIA.	NAME OF STREET	0.8~1.5	
		-	1.3		
田水结性		吸水率	%	0.4	10以下
		長さ変化率	%	長さ方向:0.0、幅方向:0.0	3以下
強度	BF	曲げ強さ	MPa	23. 2	20以上
	DK.	衝撃強さ	kJ/mi	4.5	0. 5以上
飘	特 性	荷重たわみ温度	℃	78. 9	40以上
耐候性	引張強さ変化率	%	-4	JIS A 5721 5.8耐候性試験に準じて行った	
	199, 121	伸び変化率	%	12	JIS A 5721 5.8耐候性試験に準じて行った
揮兇性	物質放射量	ホルムアルデヒド	mg/L	平均值:0.1以下、最大值0.1以下	
有害物質溶出量		カドミウム	mg/L	0.01以下	
		鉛	mg/L	0.01以下	
		水銀	mg/L	0. 0005 以下	
		セレン	mg/L	0.01以下	
		全ひ素	mg/L	0.01以下	
		六価クロム	mg/L	0.05以下	

※この表の素材性能数値は実測値です。保証値及び設計値ではございません。

■促進耐候性試験データ サンシャインウェザー試験



●掲載写真は印刷の都合上、色調が実物と若干異なる場合がございます。 ごろ蚤くださいますようお願いいたします。

お手入れ方法とメンテナンス

■汚れについて

- ・汚れは使用頻度に大きく影響されます。特に工業地、海岸地域、排気ガスの多い場所ではお手入れの回数を増やしてください。
- ・汚れが付着した場合は、頑固な汚れになる前に清掃を行ってください。

■お手入れの際の注意事項

- ・ひどい汚れを落とす場合でも、強酸、強アルカリ、シンナーやベンジンなどの有機溶剤、石油類は使用しないでください。
- 洗剤はきれいに洗い流してください。洗剤が残ると変色の原因となります。
 高圧洗浄機での洗浄も可能ですが、水圧によっては製品の木目加工に影響を及ぼしたり、製品表面に痕が残る場合がありますので影響の無い箇所(製品の端等)で状況を確認してからご使用ください。

■お手入れ方法

《 通常のお手入れ 》

- ・本製品についたごみや埃は、ほうき等で取り除いてください。汚れている 部分は布かスポンジ、デッキブラシ等を使って、水洗いしてください。 《 汚れがひどい場合 》
- ・中性洗剤を所定の割合まで希釈し、布巾などで部材の長手方向に拭き、水で洗剤をきれいに洗い流してください。
- 《 定期的なお手入れ 》
- ・月に1~2回程度の頻度で、柔らかい布やスポンジ等で水拭きをした後に乾拭きしてください。

《 L み 》

・使用環境によって雨、雪等により、製品表面に部分的なしみが残ることがあります。

◆この現象の対処法

- ①通常のお手入れ方法で、本製品の表面のごみや埃、汚れを除去します。 ②散水ホース等を用いて、本製品全体に表面が完全に濡れるように十分散 水します。
- ③散水終了後に自然乾燥をしますとしみを目立たなくすることができます。 ※製品表面に水が部分的に残っている場合は必ず乾拭きをしてください。

《カビ》

・カビの除去は市販のカビ取り剤をご利用ください。その際、カビ取り 剤の使用方法に従い十分注意して使用してください。

《傷・こげ痕》

- ・製品表面についた傷や焦げ痕の除去方法
- ①通常のお手入れ方法で、本製品の表面のごみや埃、汚れを除去します。 ②傷、こげ痕部分をサンドペーパー(#24~40)で長手方向に擦り、傷、こげ痕を取り除きます。
- ③傷、こげ痕を取り除いた後、削粉を清掃します。
 ※初期の表面と若干異なることがありますので、お手入れ周辺を含め全体的にばかす感じで作業を行うことがポイントです。





長手方向に沿っ

て一方方向にサ

ンドペーパーで

こすります。

点検とメンテナンス

デッキの場合

デッキ下部の水はけが悪くなることで湿度が高くなり、本製品に 悪影響を及ぼす可能性がありますので《定期的なお手入れ》と併せて、年に3~4回の頻度で点検・メンテナンスを行ってください。

- ◆点検箇所のポイント
- ・水溜りの原因をなくすための目地、隙間、間隔が確保できているか? (目地にゴミ等がつまっていないか)
- 下地および排水溝にゴミが溜まっていないか?
- ※溜まっている場合は掃除をしてください。
- 換気が悪くなるような物が置かれていないか?

川旭興進株式会社

販売元

〒283-0003 千葉県千葉市稲毛区小深町 108-1

お客様へのお願い

●仕様・デザイン等を予告なく変更する場合がございます。●掲載写真は印刷の都合上、色調が実物と若干異なる場合がございます。ご了承くださいますようお願い致します。

20180402

(二層構造人工木)

JJ-WOODII

八三元学





ポストにフェンス部材を

◆吸水率がひくく、雨や水に強い。◆天然木より、変形がおきにくい。

◆ままれ場がは、マギル

高耐候型表層

人工木材のメリット

- ◆表面処理が均一で美しい。
- ◆防腐性が高い。
- ◆害虫などの被害がない。
- ◆ささくれや節などがなく安全性が高い。

二層式ならではのメリット

- ◆耐候性が良く色褪せや チョーキングが少ない。
- ◆カビ・汚れ・水シミが減少。







4枚 は目隠し効果大! 3枚 は自由度が高い!

差し込むだけの簡単施工!

ボーダーフェンス ボード4枚 ボード3枚

※写真はイメージです。

構造図・組立方法・部材

◆デッキ組立の流れ◆

- ①基礎を整えます。
- ※基礎石はセットに含まれておりません。
- ②大引に幕板固定金具を取付けます。
- ③大引に束柱を取付けます。
- ④大引を配置し束柱を基礎に固定します。
- ⑤床板を取付けます。
- ⑥幕板を取付けます。
- オープンデッキの完成です。

美しい仕上がり・安心・安全

■床板はビスの見えない横止め方式

専用の床板固定具で 床板を固定。金具や ねじが表面に出ない ので仕上がりが美し く,ひっかかる事が 無いので安全です。





アルミ部材、

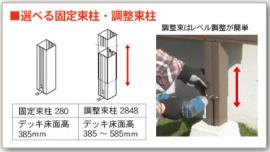
アッシュブラウン(AB)

部品類は

共通色

施工が楽々。

レベル調整が簡単!

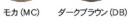


2色のカラー

◆人工木カラーバリエーション



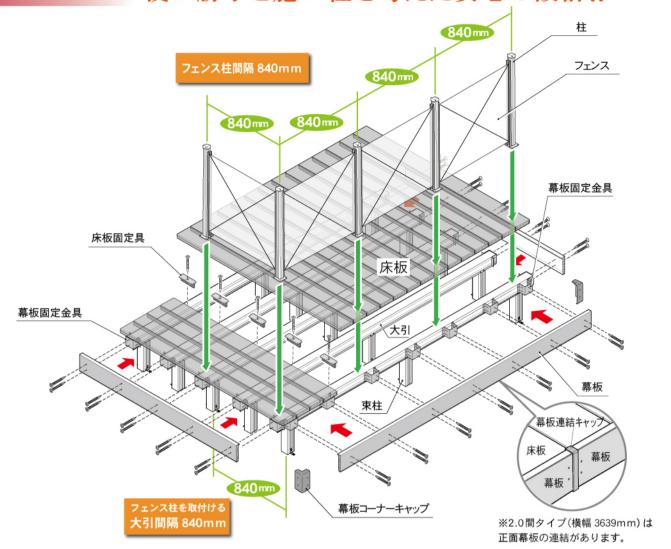




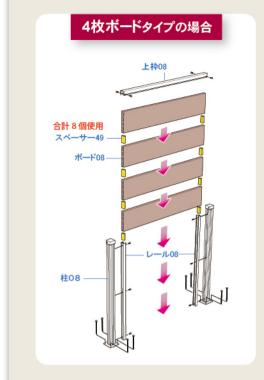
●掲載写真は印刷の都合上、色調が実物と若干異なる場合がございます。 ご了承くださいますようお願いいたします。

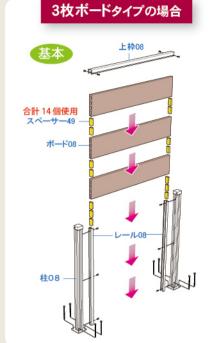
> デッキを複数台連棟する場合は お問い合わせください。

使い勝手と施工性を考えた安心の設計!!



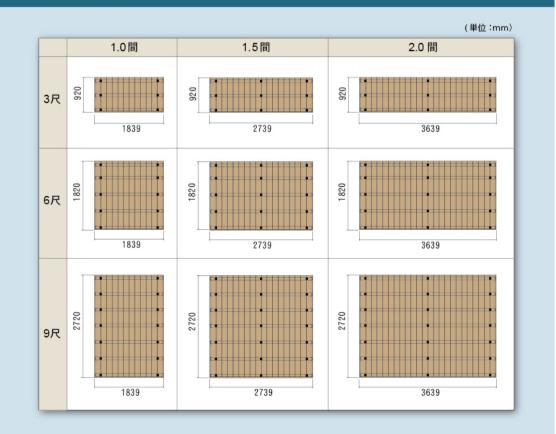
フェンス取付の流れ





- ①柱にレールを取付けます。
- ②デッキに柱を取付けます。
- ③スペーサーとボードを差し込みます。
- ④上枠を取付けます。
- 完成です。
- ※フェンスは取付場所によりカットが必要です。
- ボード、ラティス:人工木材
- 柱、レール、下枠、上枠:アルミ材柱キャップ:樹脂

オープンデッキ基本セット



フェンス ◆目的にあったフェンスがつくれます。

